

パブリックコメントの意見と対応について

1 パブリックコメントの概要

●意見募集期間

- ・平成28年3月1日（火）から平成28年3月21日（月）

●提出方法

- ・岩倉市図書館へ持ち込み
- ・郵送
- ・ファクシミリ
- ・岩倉市ホームページからの意見投稿フォーラム

●公表方法

- ・岩倉市図書館1階での閲覧
- ・岩倉市役所1階情報サロンでの閲覧
- ・岩倉市ホームページ

●意見数

- ・3件（1名）

第2次岩倉市子ども読書活動推進計画（案）パブリックコメントに寄せられたご意見と市の考え方・対応方針

受付番号	基本計画（案）該当箇所	意見の内容	意見に関する市の考え方・対応方針
1	<p>P5 基本目標1-(2) 図書館における子どもの読書活動の推進 【取組】①図書館での取組について</p> <p>P8 基本目標1-(4) ボランティアグループへの支援</p>	<p>① 子どもが利用しやすい本の並べ方に変えてください。 名古屋市の山田図書館では低学年向きの本と高学年向きの本が分けて置いてあります。子どもは容易に好きな本を選べます。また、外国の本と日本の本を区別することは子どもたちにとってあまり意味がなく、分離する必要はないと思います。</p> <p>② ストーリーテリング（語り）関連の本をひとまとめに置いてください。 語りの会の目的は語りをとおして昔話やおはなしに興味をもってもらい、それを読書につなげることにありますので必ず語ったテキストののっている本を紹介して終わるようにしています。岩倉市図書館ではそれらの本がばらばらに置かれているので子どもが自分で探すことが非常に困難です。 子どもの本の場所に昔話や語り関連の本のコーナーを作ってください、語りの会終了後、すぐに子どもが本を借りていけるようにしてください。コーナーを作るにあたって選書が難しい場合は「岩倉語りの会」お手伝いします。</p> <p>③ 読み聞かせボランティアの人たちを対象とした講習会を企画してください。 岩倉市内の小中学校ではボランティアによる読み聞かせが盛んに行われ成果を上げていると聞いていますので図書館がそれらの人たちに勉強の場を設けてくれるなら歓迎されることでしょう。</p>	<p>① 第2次岩倉市子ども読書活動推進計画5ページ取組の最初を下記のとおり変更します。</p> <p>変更前 ○ はじめて図書館を利用する子どもにも、手にしたい本の案内を用意し子ども自身が<u>選びやすいようにします。</u></p> <p>変更後 ○ はじめて図書館を利用する子どもにも、手にしたい本の案内を用意し、子ども自身が<u>選びやすく利用しやすい配架にします。</u></p> <p>日本と外国の本を混合して配架する意見については図書館協議会の意見も聞きながら今後検討させていただきます。</p> <p>② ストーリーテリング関連の本をひとまとめに置く計画は現在進行中です。</p> <p>③ 読み聞かせボランティアの人たちや一般の市民の皆さんを対象に毎年3回～5回程度の講座を行っています。</p>